



Hanger Rail Series

仮設足場用搬送システム

ハンソーレール 施工要領書



この度は本製品をご採用いただきありがとうございます。
製品の安全を確保するため、施工前にこの「施工要領」を
必ずお読みください。

お願い

- この施工要領書は、ハンソーレールをご使用になる方のお手元に確実に届くようお取り扱い願います。
- お読みになった後も必ずお手元に保管くださいますようお願い申し上げます。

— 目 次 —

安全上の注意	—— P 1
部材名称	—— P 2
施工手順	—— P 3～P 7
施工後の確認事項	—— P 8
メンテナンス・取扱いについて	—— P 9

注1：ハンソーランナー耐荷重
：150kg (1個吊当り)
：300kg (2個吊当り)

ブラケット取付けピッチは1800mm又は1829mmを厳守してください。

※ブラケットピッチ間荷重は150kg以下となります。150kg以上の資材を吊る場合、ハンソーランナー間の距離は1830mm以上離してご使用ください。

注2：荷揚げ耐荷重250kgについて
ホイス本体重量を35kgで想定した場合の耐荷重となります。

例) ホイス本体重量が仮に40kgの場合
耐荷重量は245kgになります。

※250kg以上の資材を荷揚げする場合は、ホイスランナーは使用できません。
躯体、足場等にホイスを固定してご使用ください。



危険

ハンソーレールの取付け方・使い方を誤ると、吊った荷物の落下や製品の破損などの重大な事故の原因となります。死亡事故または重傷を受ける可能性も想定されます。取付け・保守点検の前に必ずこの施工要領書を熟読し、各項の注意事項について習熟してから正しくご使用ください。

⚠ 安全上の注意



禁止

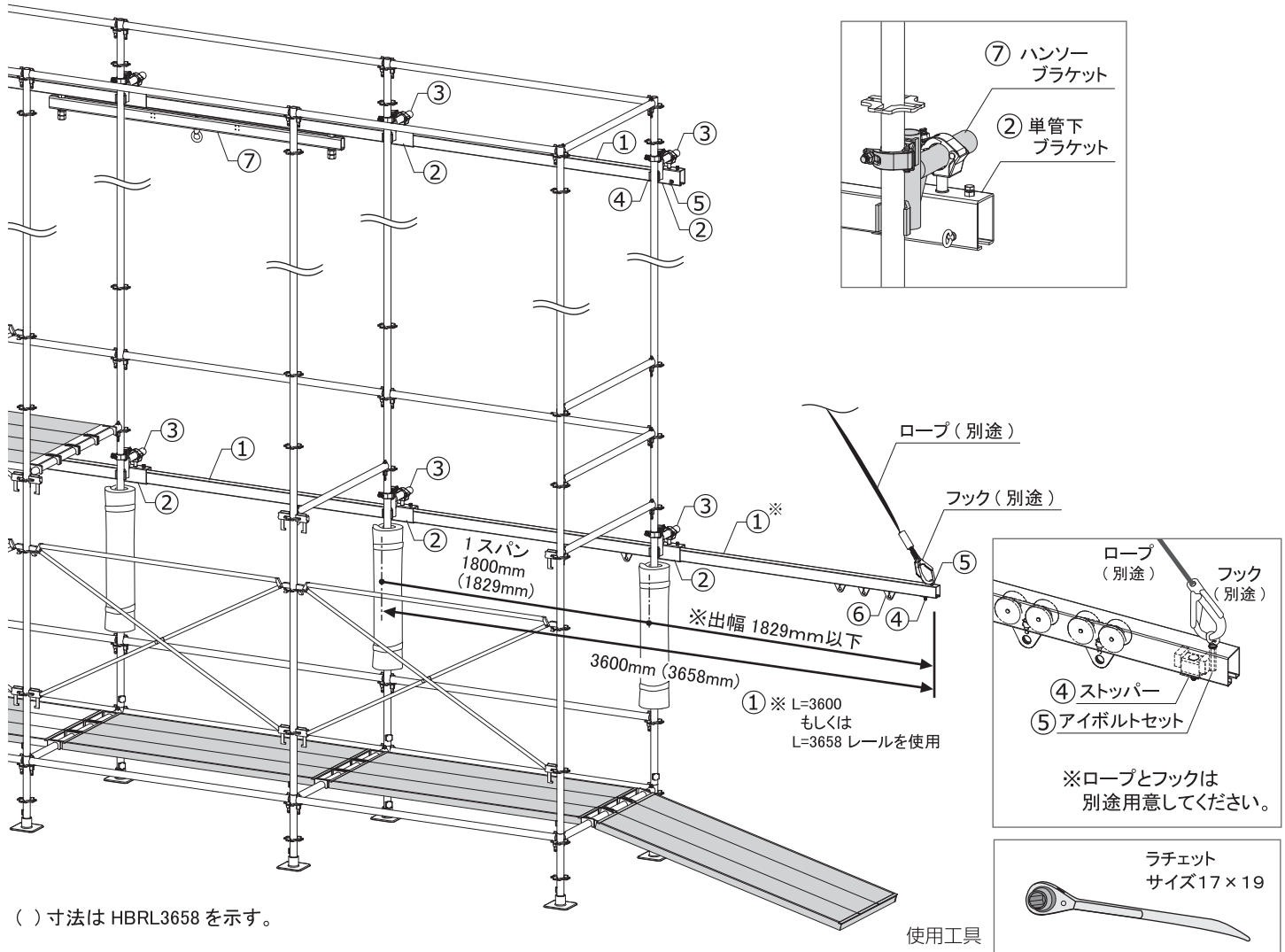


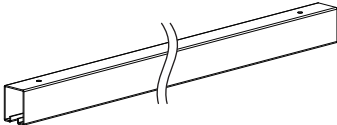
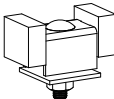
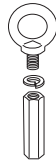
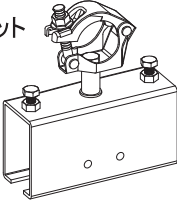
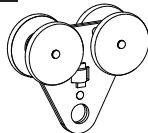
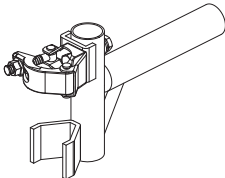
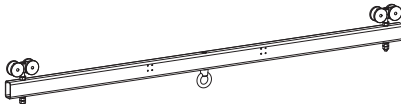
注意・確認

- 施工要領書注意事項の内容を熟知しない人は使用しないでください。
- 正規の取付方法以外での取付けや改造はしないでください。
※ ハンソーレールは足場作業での資材運搬専用が開発された製品で、弊社ハンガーレール等を加工し独自に製造された製品への安全保障等はできません。
- ハンソーレールは、仮設足場の強度を300kgとして設計しております。
必ず仮設足場利用の可否を含め、強度が確保されているかご確認のうえ、ご使用ください。
- 取付不良による躯体、外壁等の破損およびそれらに起因する事故等の損害の責任は負いかねます。
- 作業は下に作業や通行人がいないことを確認してから行ってください。
- 足場との接触による破損および擦り傷防止のため、建地を柱養生材で保護してください。
- 作業開始前の点検や定期自主検査を必ず実施してください。



部材名称



番号	品番 / 名称	備考	番号	品番 / 名称	備考
①	HARL3600 ハンソーレール L3600 HARL1800 ハンソーレール L1800 HBRL3658 ハンソーレール L3658 HBRL1829 ハンソーレール L1829 	L=3600 L=1800 L=3658 L=1829 材質：スチール (溶融亜鉛めっき鋼板)	④	HST ストッパー 	材質：スチール（クロメート）・他
			⑤	HIS アイボルトセット 	材質：スチール（ユニクロ）
②	HBTB 単管下ブラケット 	上層階・下層階 共通 材質：スチール (三価クロメート)	⑥	HHC42 ハンソーランナー  ※スリング、シャックルは別途ご用意ください。	耐荷重：150kg(1個吊当り) 300kg(2個吊当り) ブラケットピッチ間荷重：150kg以下 材質：スチール（クロメート）
③	HB25 ハンソーブラケット 	上層階・下層階 共通 材質：スチール (三価クロメート)	⑦	HHC43D ホイストランナー 	ホイスト取付用（上層階） 荷揚げ 耐荷重：250kg ※ホイスト本体重量を35kgで想定 した場合 材質：スチール（クロメート）

■ 施工手順

1

単管下ブラケットを
ハンソーブラケットに取付け
ます。ハンソーブラケットの
サヤ部をクランプで挟み、
ナットを締めます。

ハンソーブラケットを建地に
取付けます。

- ・取付クランプの締め付け
ナット 34.3N・m のトルクで
建地 (φ42.7 または φ48.6) に
締め付けてください。



ブラケット取付けピッチは
1800mm 又は 1829mm を
厳守してください。

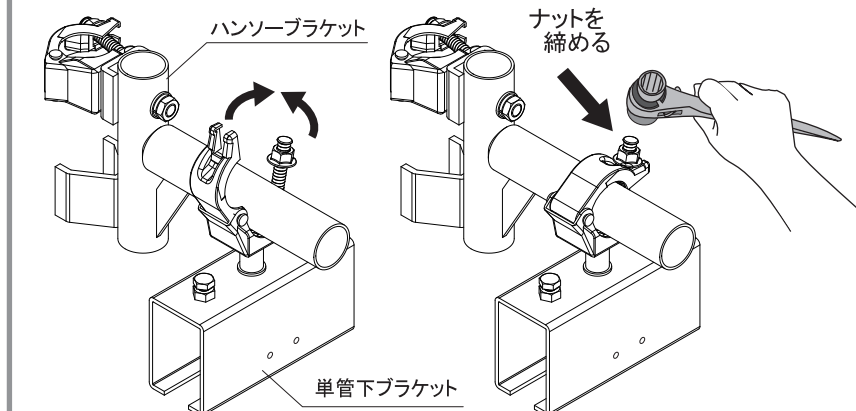
2スパン (建地3本)
それぞれにブラケットを
取付けます。



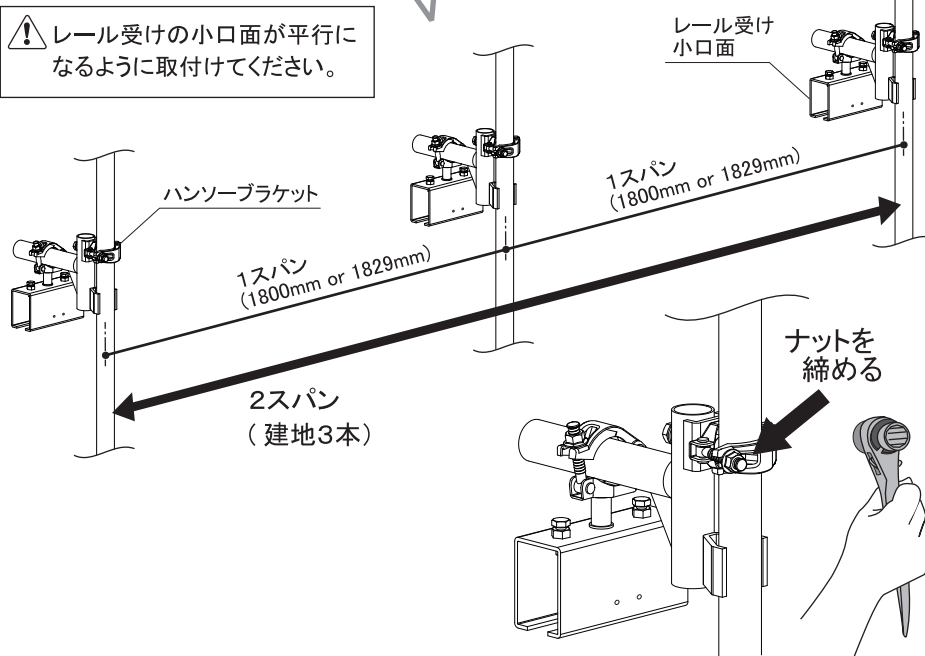
ネジ山がつぶれた場合は
速やかに新しいブラケットに
交換してください。

① サヤ部をクランプで挟む

② ナットを締める

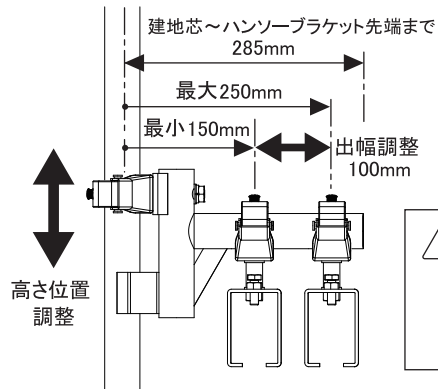


⚠ レール受けの小口面が平行に
なるように取付けてください。

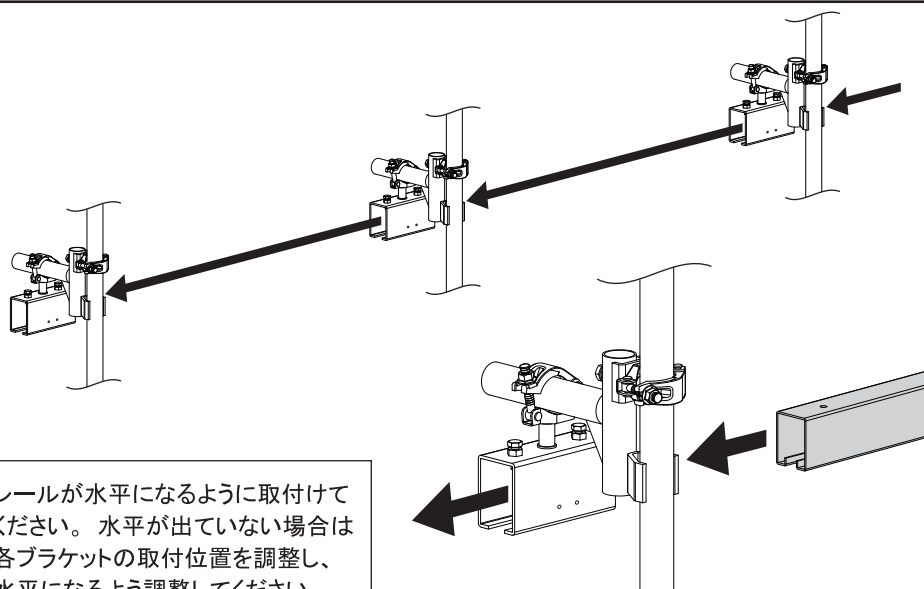


2

単管下ブラケットのレール受け
にレールを通します。



レールが水平になるように取付けて
ください。水平が出ていない場合は
各ブラケットの取付位置を調整し、
水平になるよう調整してください。



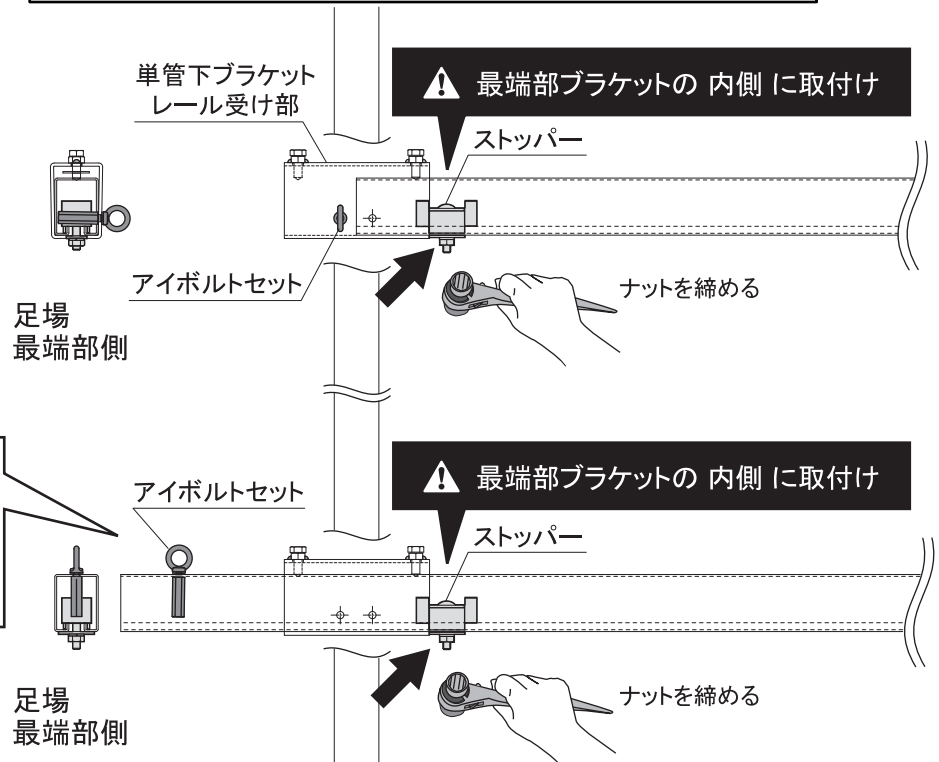
3

足場 最端部側のレールに
ストッパー、アイボルトを
取付けます。

重要

ストッパーとアイボルトセットは
ランナー脱落防止のために必ず取付けてください。

⚠ ナットをしっかりと締めてください。



4

次の2スパン分を
施工手順 1 2 に従い
取付けます。



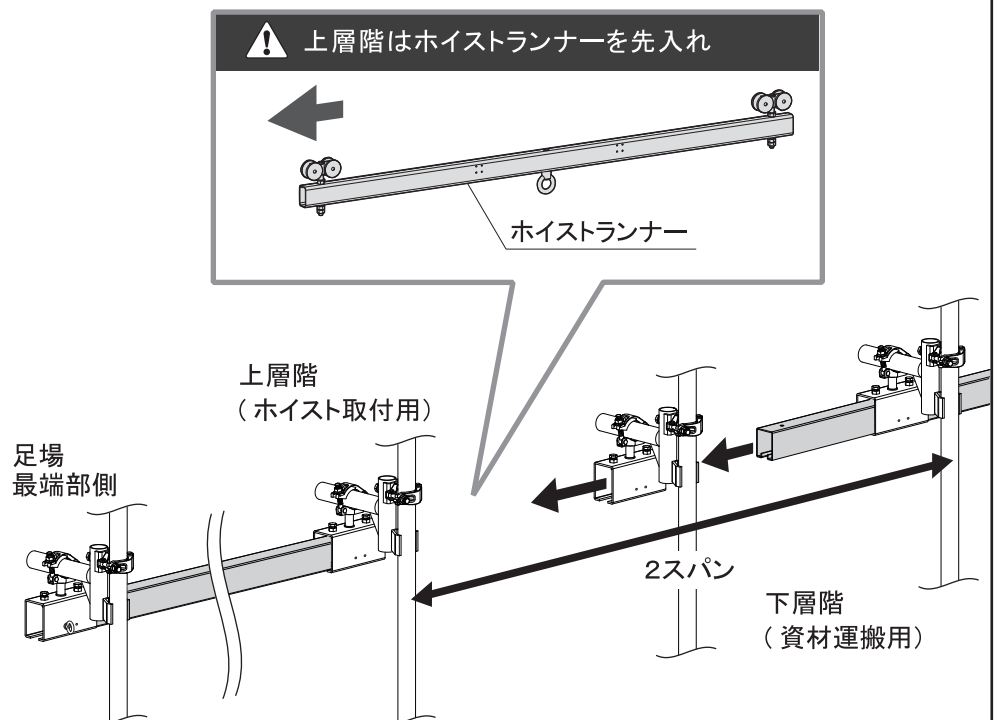
上層階は、先にホイスト
ランナーを 1・2 で取付けた
レールに挿入し、
次の2スパン分のレールを
取付けてください。

重要

取付けは2人で行い、ホイストランナー両端の複車が確実に
レール内部に納まるまで作業の方が支えてください。

※ 複車の吊りボルトが変形する恐れがあります。

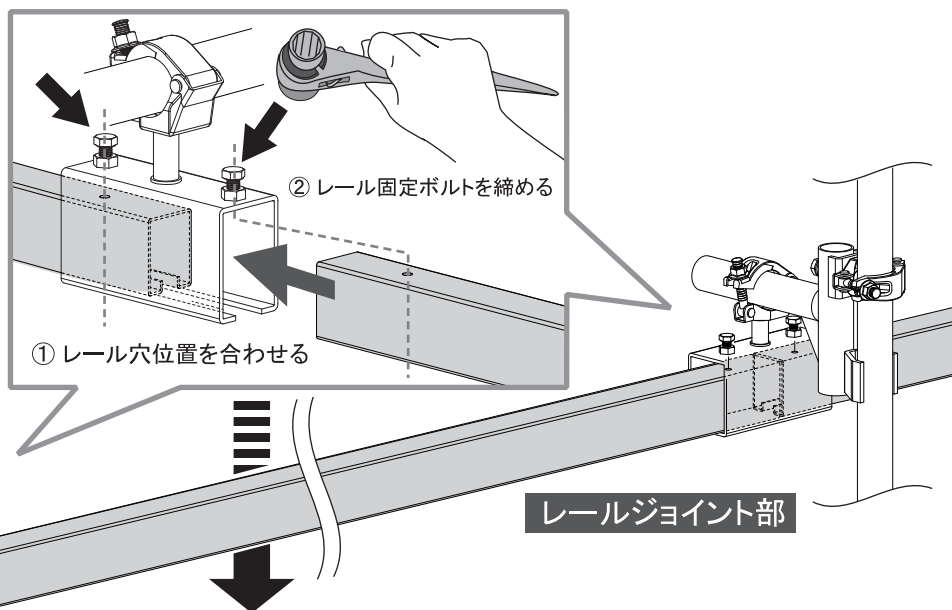
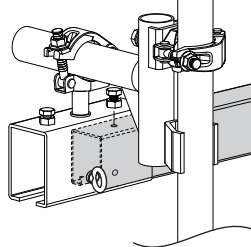
※ 全てのレール・ブラケット・ストッパーの取付が完了するまで、ホイストランナーが
動かないようにロープなどで仮固定しておいてください。



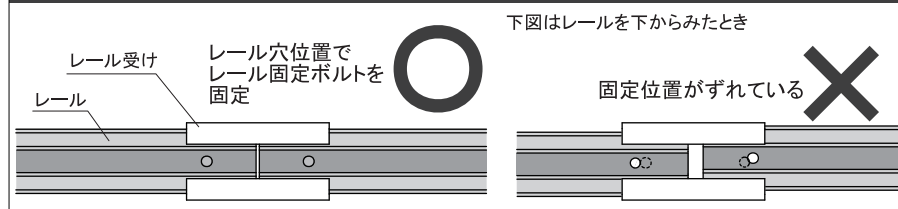
5

施工手順 1 2 4 で
取付けた全ての単管下
ブラケットのレール固定
ボルトを締めてください。

足場 最端部側



⚠ 必ずレール穴とレール固定ボルトの位置を合わせてください。

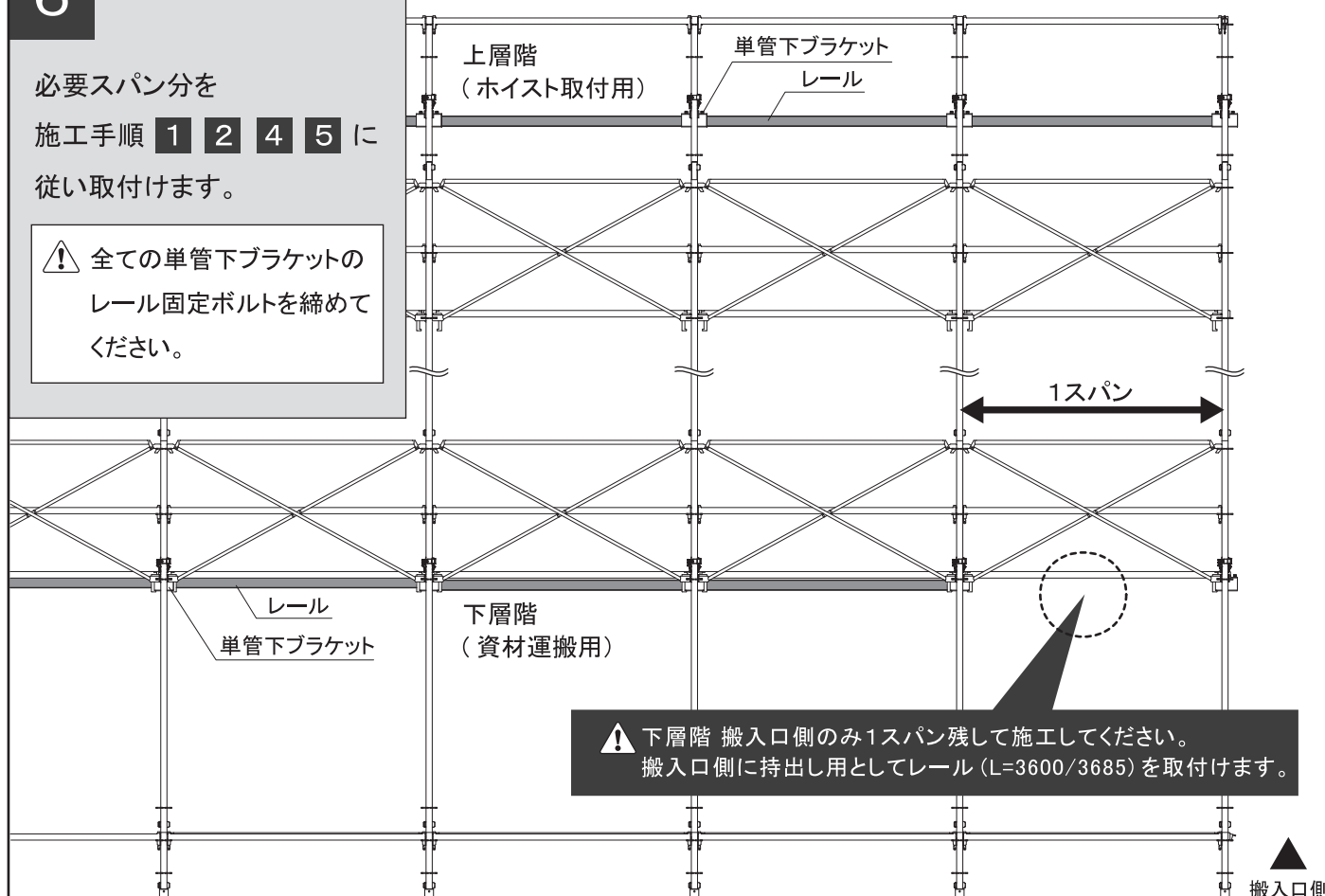


⚠ 全ての単管下ブラケットの
レール固定ボルトを締めて
ください。

6

必要スパン分を
施工手順 1 2 4 5 に
従い取付けます。

⚠ 全ての単管下ブラケットの
レール固定ボルトを締めて
ください。



▲ 搬入口側

7

下層階 搬入口側より
ハンソーランナーを
必要数挿入します。

持出し用のレール
L=3600/3685 の搬入口側
端部にストッパーと
アイボルトを取付ます。

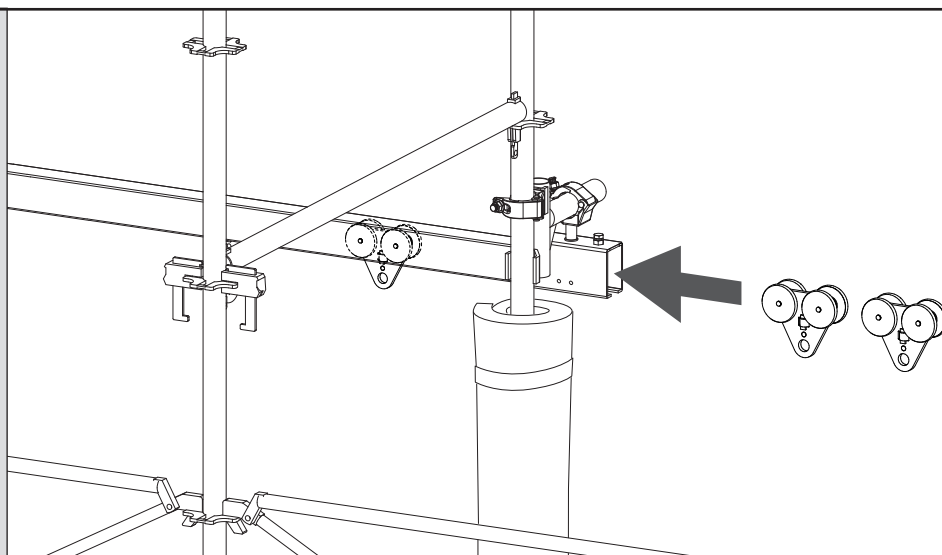
搬入口側よりレールを挿入し、
搬入口側より2本目の単管下
ブラケットに取付けます。

※ 端部レールの出幅は
1829mm以下になります。

※ ロープを足場上部に
固定してください。



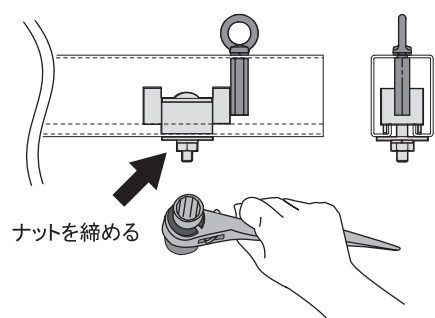
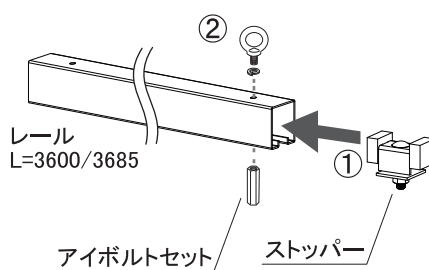
全てのレール固定ボルトを
締めてください。



重要

ストッパーとアイボルトセットはランナー脱落防止のために
必ず取付けてください。

⚠ ナットをしっかりと締めてください。

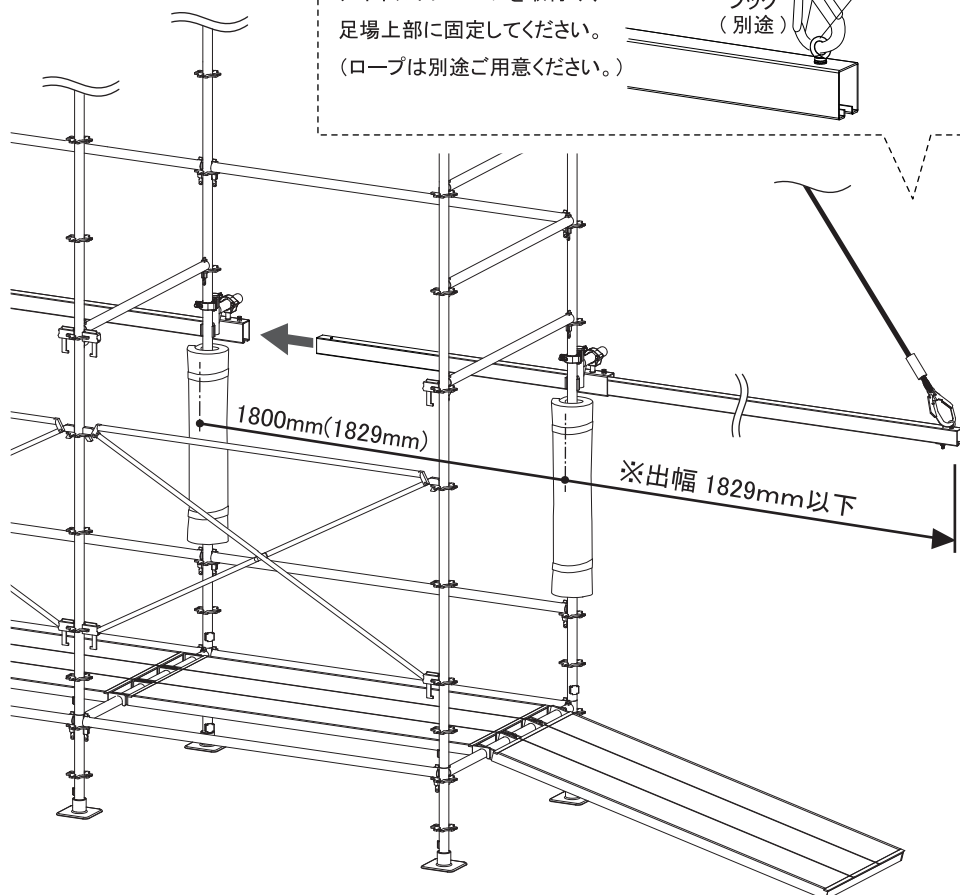


アイボルトにロープを取付け、
足場上部に固定してください。
(ロープは別途ご用意ください。)

ロープ (別途)

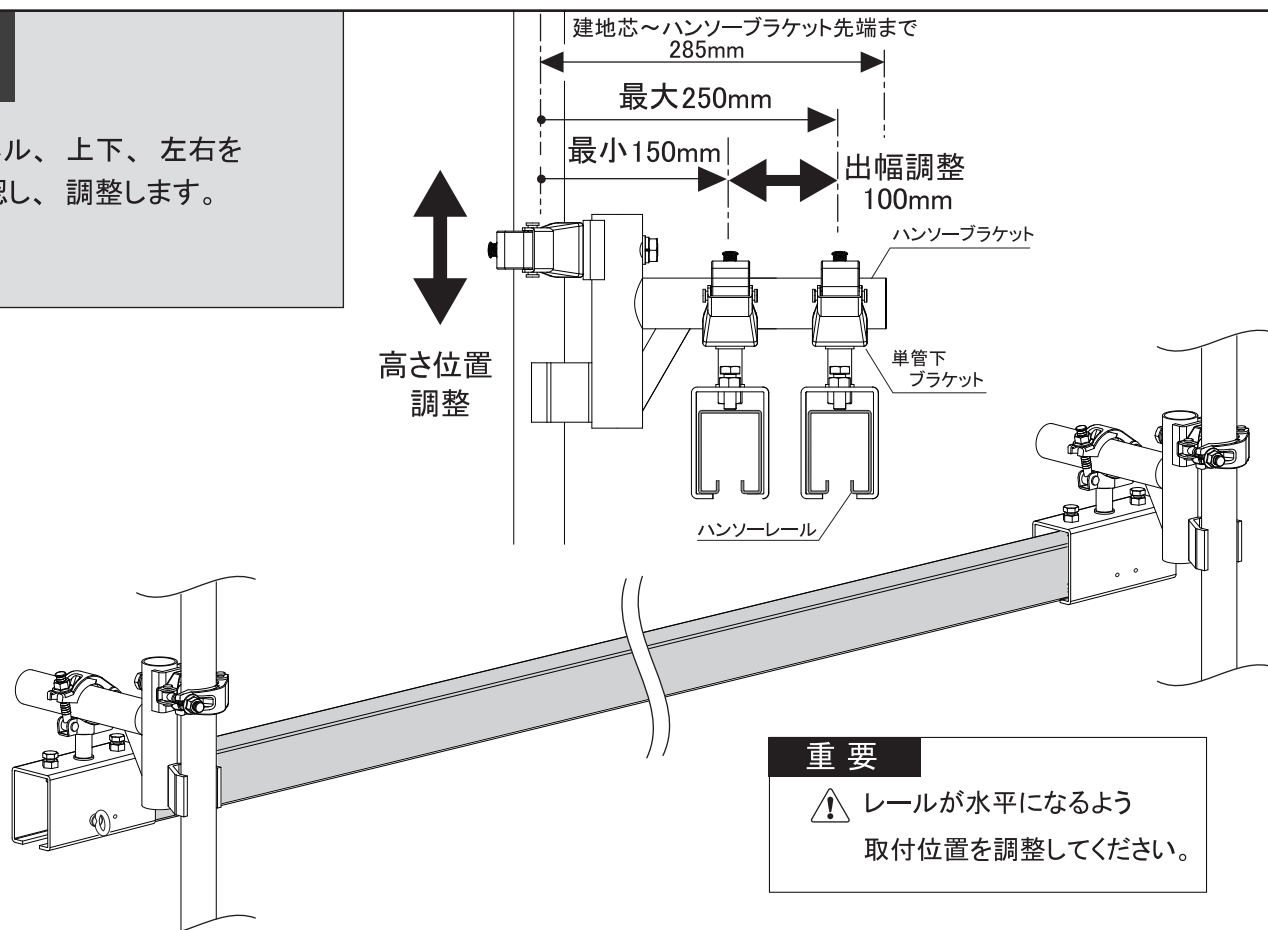
フック
(別途)

アイボルト



8

レベル、上下、左右を確認し、調整します。



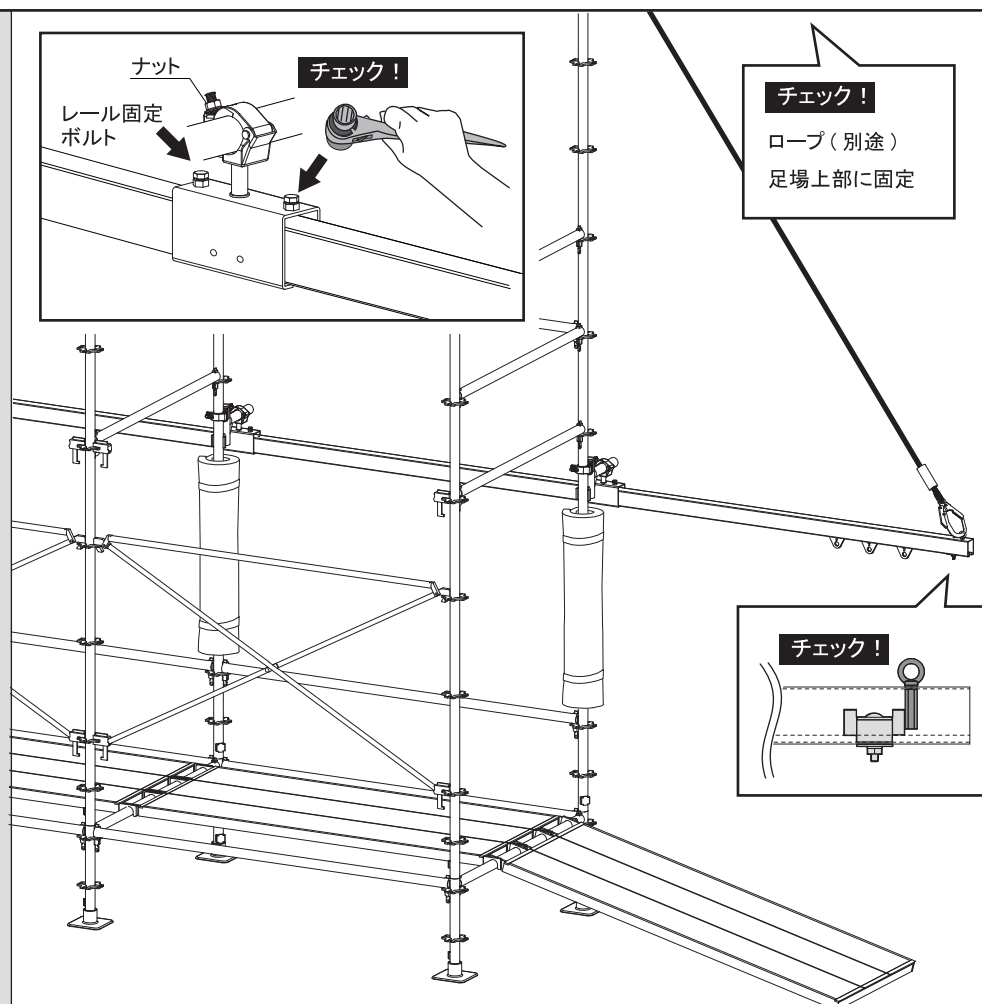
9

全てのクランプのナット、レール固定ボルトが締まっているか確認してください。

資材搬入側レール先端、足場最端部レール（両端）にストッパー・アイボルトセットが取付けられているか確認してください。

ロープが足場上部に固定されているか確認してください。

取付完了



■ 施工後の確認事項

部 材 名	確 認 項 目	対 策
- ハンソーレール - 単管下ブラケット - ハンソーブラケット	check ☐ レールは水平になるように取付けられているか。 【正面図】	▶ ハンソーブラケットの取付高さ位置を調整してください。
	check ☐ ブラケットは平行に取付けられているか。出幅は揃っているか。 【平面図】	▶ レール受けの小口面が平行になるよう取付け、単管下ブラケットの出幅を調整してください。
- ストッパー - アイボルトセット	check ☐ 資材搬入側レール先端、足場最端部にストッパーとアイボルトセットは取付けられているか。 【最端部】 【資材搬入側】	▶ P4 施工手順 3 P6 施工手順 7 に従い ストッパーとアイボルトセット を取付けてください。

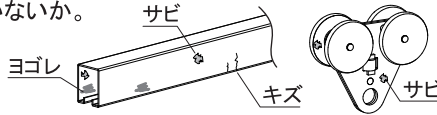
■ メンテナンス・取扱いについて

保守・点検

	保守・点検項目	点検時期	
		毎日	毎月
1	ハンソーレール、各ブラケット、各ランナーに変形、損傷、摩耗がないか。	●	
2	クランプのナットが弛んでいないか。 (締付トルク 34.3N・m)		●
3	ハンソーレールを取付けている足場パイプ及び連結部に変形、損傷、摩耗がないか。	●	

確認事項

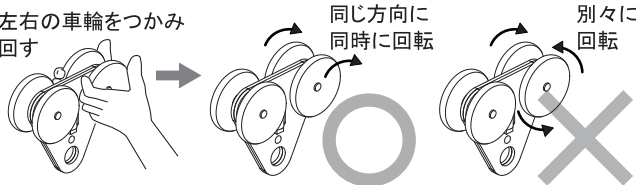
- ハンソーレール、各ブラケット、各ランナーにキズ・ヨゴレが付着していないか。
サビが発生していないか。



処置：定期的にレールの清掃。付着したサビは除去してください。
キズがひどい場合は交換してください。

- ハンソーランナー車輪の緩みの有無

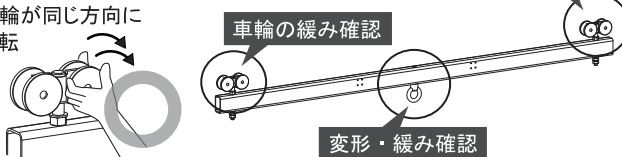
左右の車輪をつかみ
回す



処置：車輪が共回りするなら使用可能。
別々に回転する場合は使用しないでください。

- ホイストランナー車輪の緩み・部品変形の有無

左右の車輪が同じ方向に
同時に回転



処置：車輪が共回りするなら使用可能。別々に回転する場合は
使用しないでください。変形がみられる場合は交換してください。

- ハンソーレールに変形やゆがみはないか。

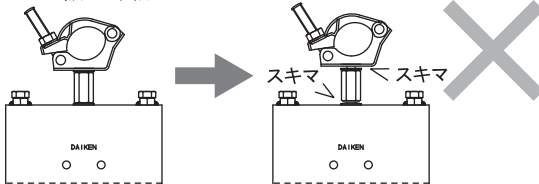
レールの寸法限度

A寸法	53mm ~ 55mm OK	以外はNG
B寸法	18mm ~ 20mm OK	以外はNG



処置：レール内にランナーを通過させて動作確認を行ってください。
ランナーが通過しない場合はレールを交換してください。

- 単管下ブラケットの緩み確認



処置：スキマがある場合は交換してください。

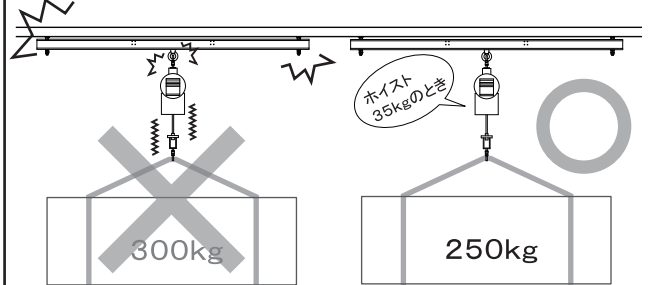
使用上の注意



危険

誤った操作は重大な傷害事故の原因となります。下記項目に注意してご使用ください。

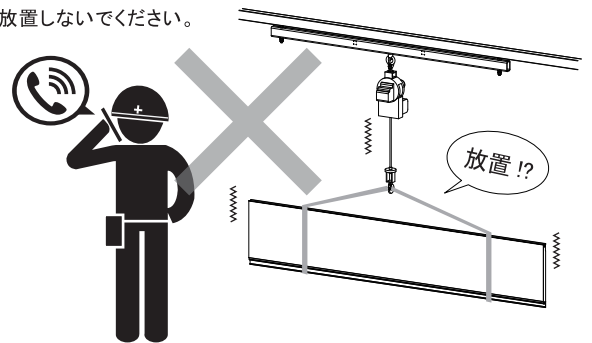
- ウインチ（ホイスト）を使用する場合はホイストランナーの
定格荷重を超えて使用しないでください。



荷揚げ
耐荷重：250kg

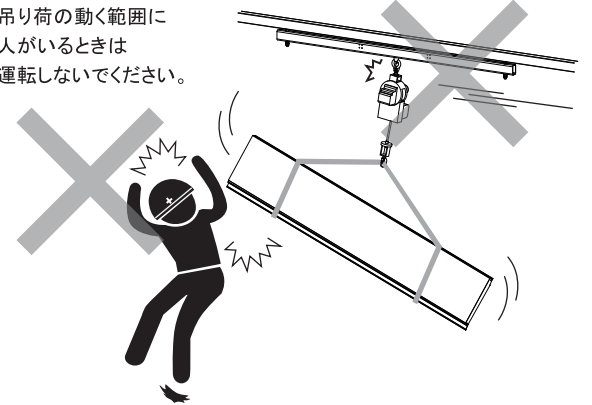
※ホイスト本体重量を35kgで想定した場合

- 荷を吊ったまま長時間
放置しないでください。



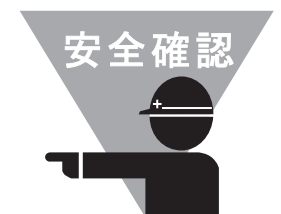
- 吊り荷の下に入らないでください。

- 吊り荷の動く範囲に
人がいるときは
運転しないでください。



- 荷やウインチ（ホイスト）を
揺らせたり、
斜め引きするような運転は
しないでください。

- 損傷を受けたり、損傷が
発生した場合は、直ちに
使用をお止めください。



DA-25-1

製品不良やメンテナンス部品の在庫のお問い合わせは、ご購入された販売店・代理店まで



● 受付時間＝月～金 9:00～12:00/13:00～17:00
(土日・祝日・年末年始・夏季休業等除く)

■ ホームページ www.daiken.ne.jp

建築金物 株式会社ダイケン

- 製品のお問い合わせは最寄りのダイケン営業所まで

札幌支店 Tel. (011) 881-3121
〈北海道エリア〉

東京支店 Tel. (03) 3633-6551
〈東京都・神奈川県・千葉県・山梨県・茨城県エリア〉

駐輪推進営業所 Tel. (03) 3633-9331
特販営業所 Tel. (03) 3633-6552

名古屋支店 Tel. (0586) 77-7561
〈愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・富山県・石川県・福井県エリア〉

大阪支店 Tel. (06) 6392-5556
〈大阪府・兵庫県・奈良県・京都府・和歌山県・滋賀県エリア〉

仙台営業所 Tel. (022) 235-4380
〈岩手県・青森県・秋田県・宮城県・山形県・福島県エリア〉

埼玉営業所 Tel. (048) 667-9381
〈埼玉県・栃木県・群馬県・長野県・新潟県エリア〉

広島営業所 Tel. (082) 294-9181
〈広島県・島根県・鳥取県・山口県・岡山県・四国県エリア〉

福岡営業所 Tel. (092) 482-8112
〈九州7県・沖縄県エリア〉

よくあるお問い合せを
ホームページで公開中!
QRコード読み取りで表示

